

**伊奈町新庁舎整備CM（コンストラクション・マネジメント）業務委託  
プロポーザル審査評価基準**

**1. 評価要領の位置付け**

本要領は、伊奈町新庁舎整備CM（コンストラクション・マネジメント）業務委託プロポーザル募集要項（以下「募集要項」と言う。）に基づき、評価点の算出方法及び受託者の選定方法を示すものである。

**2. 評価方法及び受託者の選定**

- (1) 客観評価と業務提案書評価を行い、受託者を選定する。
- (2) 客観評価は、事務局が資料を基に参加者の審査を行う。
- (3) 業務提案評価は、「伊奈町新庁舎整備CM（コンストラクション・マネジメント）業務に係るプロポーザル審査委員会」（以下「委員会」という。）が業務提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングにより審査を行う。
- (4) 客観評価及び業務提案書評価の評価点合計は下記のとおりとする。

評価項目	評価配点	備考
客観評価	35点	
業務提案書等評価	420点	70点×委員6名
総合計	455点	

- (5) 各審査委員は、評価審査表の各項目について評価を行い、企画提案者ごとの合計得点を算出する。各審査委員が企画提案者ごとに合計得点を算出した結果を基に順位をつけ、最も多く1位を獲得した者を受託候補者とする。また、1位の数が同数の場合は、提案見積金額の低い企画提案者を受託候補者とする。なお、提案見積金額が同額の場合は、各審査委員の評価点数の合計が最も高い者を受託候補者とする。評価点数の合計が同点の場合は、審査委員会の委員長が決することとする。
- (6) 合計得点は評価点の合計が満点の6割以上でなければならない。合計得点がこの基準に達しない場合は、受託候補者又は補欠候補者とししない。

**A. 客観評価**

**審査項目及び配点基準の明細 「様式3-1」**

**ア 参加者の同種・類似業務実績【15.0点】**

同種業務及び類似業務の実績（実績の有無及び件数）について評価を行う。平成24年4月1日以降に履行した設計実績の各5件を1件当たり基本配点3点として、区分の係数を乗じた合計点数にて評価する。算出した評価点に端数が生じた場合は、小数点第1位を四捨五入する。

件	基礎配点
5	3.0

実績	区分係数
同種業務	1.0
類似業務	0.8

※評点数の計算は下表のとおり

基礎配点	区分係数		合計（点）
3.0 (最大件数5)	同種業務	1.0	15.0
	類似業務	0.8	

【見積書】※任意様式

評価項目	評価基準	配点
見積書	提出された参考見積書に記載された見積金額（税込み）について、次の算出式により評価点を算出する。算出した評価点に端数が生じる場合は、少数点第1位を四捨五入する。 ※（最低見積金額／提案見積額）×20＝配点	20

## B. 業務提案書評価

### 1. 事前審査

提出された業務提案書は、提案者番号を付した後、付属資料を添えて各審査委員へ事前配布する。この際、提案者名を付した上で、客観評価の資料を添付する。

### 2. 業務提案書評価方法

(1) 業務提案書は、その内容についてプレゼンテーション及びヒアリングの結果を含め、本要領に基づいて委員会が評価する。

(2) 評価項目及び評価基準、配点は以下のとおりとする。

【業務実施方法】「様式4-2」

評価項目	評価基準	配点
1. 本業務に対する参加者の取組方針と体制	取組意欲の高さや積極性	5
	発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮	5
2. 各業務担当チームの特徴	担当者の技術力の高さ	5
	チーム配慮の本業務への適正	5
3. 業務上、特に配慮する事項（テーマ別業務提案を除く）	業務内容、業務の背景や課題などの理解度	5
	総合的見地からの考え方の的確性	5
業務実施方針に対する委員1人当たりの持ち点		30

【業務提案（テーマ1， 2）】「様式4－3」

評価項目	評価基準 (テーマ毎に評価する)	配点
テーマ1 本業務におけるマネジメント手法について	本業務の特徴を踏まえた品質・コストに関する発注者要望を実現するマネジメント手法についての考え方に的確性や実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案となっているかについて評価する。	「的確性」、「実現性」を各10点満点で評価 (合計20点×2テーマ)
テーマ2 発注者体制の支援方法について	発注者体制の補完、連携についての考え方に的確性や実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案になっているかについて評価する。	
業務提案（2テーマ）に対する委員1人当たりの持ち点		40

(3) 採点はプレゼンテーション及びヒアリング終了後、各委員が以下の評価水準に基づき評価を行う。

評価項目	評価水準	評価点
業務実施方針	業務実施方針が極めて優れている。	5
	業務実施方針が優れている。	4
	業務実施方針が適切である。	3
	業務実施方針がやや劣っている。	2
	業務実施方針が劣っている。	1

評価項目	評価水準	評価点
業務提案 (テーマ1， 2) に対する評価	具体的な提案の的確性・実現性が極めて良好である。	10
	具体的な提案の的確性・実現性が良好である。	8
	具体的な提案の的確性・実現性が十分である。	6
	具体的な提案の的確性・実現性がやや不十分である。	4
	具体的な提案の的確性・実現性が不十分である。	2